

事業所名

児童デイサービス わくわく

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念		キリスト教の「隣人愛」… わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。			
支援方針		子どもたちが“わくわく”に来ることを楽しみに、「出逢いにわくわく」「新しい刺激にわくわく」「出来た！にわくわく」「私って〇〇なんだの気づきにわくわく」「スタッフ一同、子どもたちとの出会いにわくわく」そして子どもたちと関われる事に感謝して、子どもに“ありがとう”の気持ちを持ち続けようと考えて取り組んでいます。			
営業時間		平日	10時00分 から 19時00分 まで	送迎実施の有無	あり
		休日	9時00分 から 18時00分 まで		
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	子どもの心身の健康状態の維持と改善を目的とした支援をします。生活リズムの形成や、基本的な生活スキルの獲得などの支援をして、子どもの成長を促していきます。 【健康状態の維持・改善：来所時の検温・手洗い・手指消毒・健康観察】 【生活のリズムや生活習慣の形成：構造化を意識した部屋のレイアウト】 【基本的な生活スキルの獲得：食事・排せつ・衣服の着脱・身だしなみの確認】			
	運動・感覚	感覚遊びを通して感覚の発達を促したり、法人敷地内のグラウンド・園庭・体育館・プールを利用して身体を動かし、感覚統合を促します。 【室内：スライム、粘土、アイロンビーズ、折り紙、ちぎり絵、製作など】 【屋外：平均台、トランポリン、縄跳び、球技、鬼ごっこ、砂あそびなど】			
	認知・行動	スケジュールやルールなど視覚的なツールもあわせて提示し、理解を促します。 【タイムスケジュール：長期休暇中は朝の会を行い、一日の流れを確認して見通しを持って行動する力を養う】 【タイマーの活用：タイマーを活用し、活動の切り替えを聴覚・視覚などの感覚を使い認知機能の発達を促す】			
	言語コミュニケーション	言語聴覚士による言語療育、特性に合わせた絵カード・ジェスチャーを用いたコミュニケーションを行います。 【言語発達やコミュニケーションに課題を抱える子どもたちを対象とした、専門的な療育（ご希望者に対して個別で行います）】 【特性に合わせて絵カード・身振り手振り・マカトンサイン等を用いて、相手に伝わるコミュニケーション手段の獲得を目指す】			
	人間関係 社会性	環境調整及び日々の関わりを通して、社会性や円滑な対人関係の発達を促します。 【集団プログラム：週替わりで活動内容を変えて行い、ルールを守る・協力する等様々な力を養う】 【外出イベント：公共の乗り物を使用して外出し、交通ルール・公共のマナーに関する知識を養う】 【疑似体験：駄菓子屋さんごっこや遊びの中での就労練習を通して、物の価値、お金の計算を学ぶ】			
家族支援		送迎時の引き継ぎ、連絡帳による情報共有・定期的な面談 保護者会の開催・子育てや困りごとの相談援助	移行支援		学校や他事業所との情報交換・カンファレンス会議等への参加
地域支援・地域連携		学校や他事業所との連携 淀川区地域自立支援協議会 こども支援部会への参加	職員の質の向上		社外研修・社内研修・勉強会・委員会への参加・定期的な訓練の実施
主な行事等		入所式（4月）・こどもの日（5月）・プール、水遊び（7、8月）・ハロウィン（10月）・運動会（11月）・クリスマス（12月）・正月遊び（1月）・節分（2月）・卒所式（3月） 誕生日会、避難訓練、ボランティア団体による絵本の読み聞かせ（毎月）・クッキング・買い物ごっこ・畑での栽培&収穫・外出イベント（不定期）			